PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-241372

(43)Date of publication of application: 28.10.1991

(51)Int.CI.

G03G 15/08

(21)Application number : 02-038590

(71)Applicant: RICOH CO LTD

(22)Date of filing:

20.02.1990 (72)invento

(72)Inventor: KITAJIMA YUJI

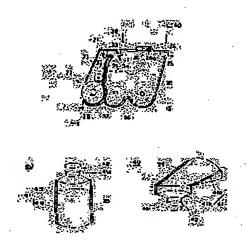
OKUYAMA SUSUMU ADACHI TAKEFUMI

(54) DEVELOPING DEVICE FOR ELECTROPHOTOGRAPHIC DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To attain reduction in cost and simultaneously to prevent the scattering of toner by forming a toner housing part with a flexible member and simultaneously, a toner replenishing part with a steel member, providing a screwed part, and screwing the screwed part on the toner replenished port of a development case after a toner container is folded at a toner housing part and opened.

CONSTITUTION: In the toner container 40, a container main body 41 is formed by the flexible toner housing part 41a and the rigid toner replenishing part 41b. The bottle mouth-like screwed part 41c is integrally provided on the toner replenishing part 41b, toner 35 is housed, and a screw cap 42 is mounted on the screwed part 41b to tightly shield a toner replenishing port. When the toner 35 is replenished, the toner container 40 is folded in two, the toner 35 is confined in the toner housing part 41a, and the screw cap 42 is removed. After the screwed part 41c is screwed on the female screw 39a of the toner replenished port 39, the folded toner housing part 41a is unfolded to obtain an inverted posture. Thus, a structure is simplified, the cost is reduced, and the scattering of the toner is prevented.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

BEST AVAILABLE COPY

®Int. Ci. ⁶

識別配号

庁内整理番号

@公開 平成3年(1991)10月28日

G 03 G 15/08

112

7635-2H

移态請求 未請求 請求項の数 3 (全6頁)

電子写真装置の現像器 ❷発明の名称

> 顯 平2-38590 **19**

願 平2(1990)2月20日 邻出

仓発 北 畠

京京都大田区中馬込 1 丁目 3 番 6 号 株式会社リコー内

伊羌 鲷

東京都大田区中馬込!丁目3番6号 株式会社リコー内

文 ⑦光 明 37

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内 東京都大田区中馬込1丁目3番6号

株式会社リコー **@**# 顋

郊代 弁理士 中尾

発明の名称

電子写真装履の現像器

特許請求の範囲

- 1.トナー容無を開封して、そのトナー収納部内 のトナーもトナー補給部から現像ケースの触り ナー補給口を通してその内部に補給する電子客 異数国の現象形において、前記トナー収納部を、 折断できる可挽性部材でつくるとともに、前部 トナー植絵感を、剛色部材でつくってねじ部を 設け、他方前記項像ケースの波トナー層会口に、 前記トナー組給部のねじ部がはまり込むねじ部 を形成してなる。電子写真袋包の現像器。
- 2. トナー容器を閉刻して、そのトナー収納部内 のトナーをトナー術絵部から現像ケースの独ト ナー補給口を通してその内部に締結する電子写 其数量の現象器において、顔記トナー収納部を、 折曲できる可換性部材でつくるとともに、前配

幹部がはまり込む弾性部材を取り付けてなる。 電子写真設置の気象額。

3、トナー管器を開封して、そのトナー収納部内 のトナーをトナー抽給部から現像ケースの抽ト ナー締給口を通してその内部に補給する電子な 真斑環の現象樹において、前記トナー収射部を、 折曲できる可換性節材でつくるとともに、前記 トナー請給部を、剛性節材でつくり、盛トナー 福給部およびそのトナー紙給部がはまり込む前 記現像ケースの被トナー締拾口の一方にキーも、 他方にし形キー病を飲けてなる。電子等其裝蔵 の乳食師。

時間の経典な説明

産業上の利限分野

この晃明は、レーザを用いた、プリンタ・複写 機・ファクシミリなど、電子写真プロセスを用い て用紙に記録を行う電子写真装置に適用し持る。 より抑しくは、そのような電子写真鉴置において、

佐糸の技術

() " "

従来、現象器では、トナーエンド時に、トナー 容器を開封して内部のトナーを現象ケース内に結 給する。

そのようなトナー智慧には、たとえば第11回(A)・(B)・(C)の各回に示すようにポトル形状のトナー容器1.アルミニウム複合材にはなける例が、これでは、およびアルミニウム複合材のトナー容器2を最初第3に入れて二度審造としたトナー容器4などがある。しかしながら、上述したトナー容器1・2・4では、トナー補給ロにカナーを関係ケースの被トナー補給ロにあててトナーを積拾する際に、トナーが現像ケース外部に発散する不具合があった。

せこで、第10回に示すように使菜の根金割をでは、現金ケースちょにトナー容器のを被トナー 網絡口を確いで取り付け、トナー容器ののトナー 補給口を高ぐシール材を普取即でで答き取ること 「により限対してトナーを補給していた。

発明が解放しようとする課題

ナー減敏部から現象ケースの被トナー結婚口を通 してその内部に結婚する電子写真装置の現像器に おいて、前記トナー収納部を、折曲できる可提性 部材でつくるとともに、解記トナー結婚部を、耐 性部材でつり、値方前記現像ケースの被トナー結 始口に、前記トナー結婚部がはまり込む弾性部様 を取り付けてなることを特徴とする。

さらに、結果項3に記載のこの発明は、トナー管理を開封して、そのトナー収納部内のトナーをトナー補給部から場像ケースの被トナーを設定の現場である電子写真設定の現象において、前にトナー収納部を、折曲できるののにはおけてつり、成トナー結絡部かーの独トナー総合でつり、成というに変かからないである。 随性部がはまり込む前記鬼かーの独トナー総合の・カーを 独口の・カにキーを、此方にしめキー様を取けて なることを特徴とする。

作 甩

そして、請求項1に記載の発明では、トナー収益の必要のといかピートールした。 カール カール

しかしながら、従来の現象的では、トナー B 級にシール材を巻き取る密取部を備えるので、構造が孤鋭となり、コストが高くなる問題があった。

そこで、この角明のB的は、トナー容器の構造 を簡単にしてコストを安くすること、また、トナ 一緒船の際に、トナーが見像ケースの外部に飛取 することを訪止することにある。

開題を解決するための手取

上記目的を選成するために簡素項1に記録のこの発明は、トナーを器を開放して、そのトナー収納の内のトナーをトナー結婚部から現像ケースの被トナー時始にを返してその内部に対する電子写真の現像器において、約割トナー収納部を、新企業のであるとともに、前記トナー結婚部を、動性部材でつくってねじ部を設け、位方前記録ケースの牧トナー結婚のねじ部を形成してなることを特徴とする。

また、日本項2に記載のこの見切は、トナー容 番を関射して、そのトナー収納部内のトナーをト

込め、随封後、そのねじ部を現象ケースの数トナー補給口にねじ付ける。トナー収納部を光に裂し、内部のトナーを数トナー複給口を通して現象ケース内に補給する。

また、請求項2に記載のこの発明では、トナー 収納部で折り曲げてトナーをトナー収納部内にと じ込め、関划後、そのトナー当納部を残像ケース の並トナー開始口に弾性材を介してはお込む。ト ナー収納部を元に戻し、内部のトナーを被トナー 補給口を通して現像ケース内に締約する。

さらに、 野求項3 に記載のこの発明では、トナー収納部で二つ初りしてトナーをトナー収納部のにとじ込め、 同対後、そのトナー補給部を現象ケースの被トナー補給口におめ付ける。 トナー収納部を元に戻し、 内部のトナーを被トナー補給口を避して現像ケース内に補給する。

夹 兹 例

以下、図笛を参照しつつ、この券明の実施的に つき技術する。

第0股计算 不免政员不断重要上海之本化一样

プリンタで、その内部維持の合体製略構成を示す。 岡中符号10はプリンタ本体、11・11はプリ ンタ本体10に何える給紙カセットである。その 一方の転転カセット11から矢印イ方向に輸送を れた用紙ものは、レジストローラ料12によって ダイミングをとってドラム駅の感光体13人と描 送する、感光深13は、時計方向に固起影動し、 その節岑成労14によって改而を一様に奇電し、 シーザ光学系15からのシーザ光を探射してその 総光体13上に許電潜像を形成する。この意像は 現象番16を通るときトナーによって可視像化し、 この可視性は感光体しるへ張遠した用紙50に転 写典17により転写し、 数字した用紙50上の可 祝像は定着思しりによって定着する。そして、定 着路18を出た用紙50は、たとえば矢印コ方向 の秀雄郎19・19に排出する。一方。可視像転 **李鼓の感光体13ほ、クリーニング毎20によっ** て残留トナーを胎点する。

・ 上法した典徴的16は、第1回および第2回に 示すごとく待成する。側中符号21は、現象ケー

る・シール部対34は、両辺テープ等を利用して現象ケース21に貼り付ける。前記トナー供給金25内には、トナー85を収納するとともに、びたのトナー35を規模ローラ26に約送するトナー組織ローラ25には、別口24の理称に上載38には、ほぼ中央にめねじ38aを設けて設トナー35を現代したの付け、交換する。そして、被トナー35を現像ケース内に納給する。

しかして、アジテータ30でトナー鉄鉛室25 内のトナー35を操作する。その連择したトナー35を互いに反時計四リに回転するトナー組治ローラ37と現像ローラ26との間で車線容電して現像ローラ26に付着する。現像ローラ26に付着したトナー38を課度化優付29で得度化しつつより強く座校音楽する。そして、現像ローラ2

スである。その現像ケース21の内部には、磁光 作13何に題口22を有する現像盒23と、上方 に関口24を有するトナー供給窒25とを形成す る。現象第23内には、暗光体13上の潜像にト ナーを付着する現象ローラ26を収納配配する。 その現象ローラ28のローラ韓27の関絡は、ベ アリング28を介して支持する。また、現像窝2 3内には、現像ローラ26に押し当てて鉄規像ロ ーラ26製画のトナー暦も10~20gに稼贈化 するローラ秋の禪潛化部材29を収納配置する。 その背景化部材で9のローラ帖30の国際は、ペ アリング3~を介して支持する。さらに、最佳家 23内には、先端を非暦化節材29の表面に标し 爲で、蘇聯與化部材29に付着するトナーをかき 落しクリーニングするスクレーパ32を収納配母 する。そのスクレーパ32の基場は、ねじ33で 我仙ケース21に固定する。それら現像ローラ2 6、 準層化即材20の報方向関端部およびスクレ - バ32の巾方向両館感に、それぞれトナー供給 生25页から使用してシール部約34を押し当て

体13表面の増散を現像して可視象化する。

さて、放記トナー容易40は、第3回に示すように容優本体41を、たと及ばアルミニウム複合材による可挽性のトナー収納部41aと、たとえば労協による劇性のトナー締約部41bとでそれらを結構者してが成する。トナー締約部41bにおける。前記なび節41c外内には、おねじを設ける。そして、トナー収納部41aにトナー35を収納して、トナー収納部41aにトナー35を収納けてトナー結除日を選択する。

そして、トナー35を補助する際に、個4図に示すようにトナー容額40をトナー収納超41 a ヒトナー補給部41 b との機都イから二つに折り曲げ、トナー35をトナー収納部41 a 内にとじ込める。その後、セピキャップ42を取り外し、第1図に示すようにねじ節41 c を砂起被トナー維給ロ39のめねじ39 a にねじ付ける。セリが後、数5回に示すように折り曲げたトナー収納

ー35をおじ部41cを通して現像ケース21内に補給する。トナー締約後、トナー終日40年野びニウ町りして取り付けたままにしておく。 これにより、トナー終日の取り付けスペースを小さくできるし、現像ケースの数トナー番拾口のキャップを兼ねることができる。

なお、上述した実施例では、ねじ部41cにおねじを取け、被トナー結約ロ39にめねじ39a を設けてねじ付ける構成とした。しかし、音求項1に区域の二の発明では、トナー接給部410個にのなじを設け、被トナー待時ロ39におねじを設けてねじ付ける構成としてもよい。

次に、能求項2に記載のこの発明は、第8回に 示すように現象ケース21に即口39 b を設け、 その関口39 b 内に商状の発性部材43 を取り付けて被トナー機約口39 を構成する。他方、トナー格例40は、上述した訓求項1の発明に記載のトナー収納部トナー収納部41 b とで容器本体41 も形成するとともに、トナー補給部41 b に

41 dを、被トナー接給口39に上港キー第39 dを扱けた。しかし、この発明ではびん口部41 1に上港中一牌を、被トナー締給口39にキーを 設けて終め付ける構成としてもよい。

税明の効果

1.

以上のことから、創ま項1、簡求項2、および 請求項3に記載のこの発明に係る現像器によれば、 トナー容器の構造およびそのトナー容器の取り付け け得近を簡単にでき、コストを安くすることができる。 また、トナー容器によるトナー 補給の際に、 トナーが現像ケース外部に乗散することを防止でき、 装配本体内の行れ、適像品質の低下を防止できる。

関面の簡単な説明

第1回は諸求項1に記載の登明の項金融の顧問題、第2回はその8~8級欠示回、第3回はそのトナー経際の復略構改函、第4期は許り曲げたトナー密機の終税函、第5回はそのトナー密盤を及り付けた現像器の斜税函、第6個は数求項2に記

びん口部41 c を設ける。びん口部41 c は、口部まわりに好をおするびん口状である。そして、タテするように、トナー密和40のびん口部4 l c を弾性材43 を介して数トナー補給口39の間口39 b にはめ込む。これによりトナー容器40 を見会ケース21 に答品に取り付けでき、関密に取り付けできる。

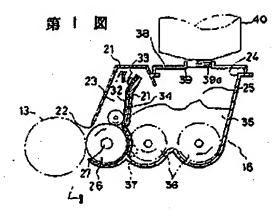
大に、競求項3に記載のこの登明は、第7回に がように残像ケース21に関口39°を設ける とともに、関口39°内周面に上がマー第39d を設けて数トナー延給口39を構成する。トナー 組分彩41bのびん口部41cは、協記キー第3 9dにはまるヤー41dを外周に借える。そして、 圏示する矢印方向にびん口部41°を装トナー補 給口39にはめ入れて後、第8回に示す如くびん 口部41°を矢示する時計回りに目的して提め け固定する。図示省略したトナー宮野の容器本体 は、上述した超求項1および請求項2の長明に記 載のトナー容器40の容器本体41と同じ構成で ある。なお、実施例では、びん口部411にキー

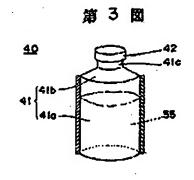
第7回は数求項3に記載の発明の現象部における 要部の分解料視回、第8回はその取付状態圏であ る、第9回はそれらの現象形を備えるレーザプリ ンタの内部機構金体の概略構成例である。第10 同および第11回(A)・(B)・(C) 図は健 祭の現象部に得えるトナー容器のそれぞれの斜視 図である。

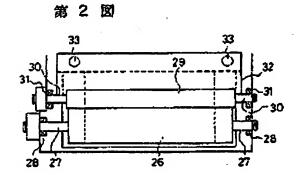
16……の気像器、21……の現像ケース、3 B……トナー、38……一般トナー語前は、3 9a……のわじ、39b・39c……所は、3 8d……中一次、40……トナー容器、4 1……容器本体、41a……トナー収納部、41b……トナー植物部、41a……わじ部、41d……かした。43……弾佐材。

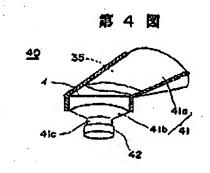
物 許 出 額 人 株式会社 リコー 代理人 弁理士 中 局 後 介

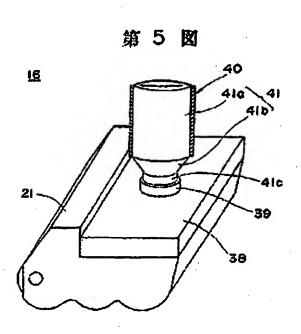
特関平3-241372 (5)

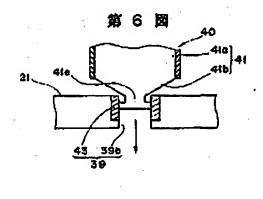


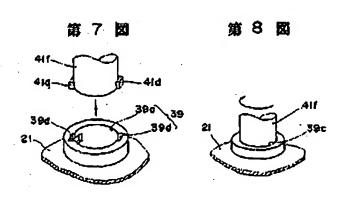












独图书3-241372 (6)

